

別紙

I. 事業評価総括表（令和 元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鍋山交流センター集会室空調設備改修工事	雲南市	3,135,000	3,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和 元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鍋山交流センター集会室空調設備改修工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		雲南市			
交付金事業実施場所		雲南市三刀屋町乙加宮			
交付金事業の概要		雲南市鍋山交流センターは昭和60年9月建設時に整備した空調設備が老朽化し故障が相次いでいることから、交付金を活用し空調設備を更新します。 地域住民の活動拠点である鍋山交流センター集会室は、放課後子ども教室や地域福祉・生涯学習活動、各種団体の会議など、子どもから大人まで利用しており、施設全体利用の6割超を占めことから、地域住民を中心とした利用者が安全で安心して利用できることにより、利用者の増や市民が主役のまちづくりを一層進展することができます。 具体的な内容は、鍋山交流センターの空調設備3台の更新です。			
交付金事業に関係する市町村の主要政策・施策とその目標		第2次雲南市総合計画（前期基本計画 平成27年度～平成31年度） 政策：I みんなで築くまち 《協働・行政経営》 施策：01市民が主役のまちづくりの推進 方針：活動の拠点となる交流センターを計画的に整備し、環境を整えとともに、空き家、空き施設などの地域資源を生かした活動の場づくりを推進します。			
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度		令和元年度
事業期間の設定理由					

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 2 年度		
	交流センターが活動しやすい拠点となっていると感じる市民の割合（三刀屋地域） 63.0%	市民アンケートにおいて「交流センターが活動しやすい拠点となっていると感じる市民の割合（三刀屋地域）」についての項目に、感じる、やや感じると答えた数／市民アンケート回答者数	成果実績	%	62.8		
			目標値	%	63.0		
			達成度	%	99.7		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	－						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 元年度		
	鍋山交流センター集会室空調設備の更新台数		活動実績	台	3		
			活動見込	台	3		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和 元年度				備考	
総事業費		3,135,000					
交付金充当額		3,000,000					
うち文部科学省分		0					
うち経済産業省分		3,000,000					
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	空調設備改修工事		指名競争入札		新和設備工業株式会社雲南支店（雲南市）		3,135,000
	計						3,135,000
交付金事業の担当課室		雲南市三刀屋総合センター自治振興課					
交付金事業の評価課室		雲南市三刀屋総合センター自治振興課					